事故報告書 (事業者→ 市(町村))

- ※第1報は、少なくとも1から6までについては可能な限り記載し、事故発生後速やかに、遅くとも5日以内を目安に提出すること
- ※選択肢については該当する項目をチェックし、該当する項目が複数ある場合は全て選択すること
- ※利用者の死亡、離設、行方不明、その他重大性又は緊急性の高い事故の場合は、速やかに市法人指導課に電話報告もすること

	第1報		□第報 □最終報告							提出日: 年月				月日	
	事故状況の程度	受	診(外来・往	沙)、自	施設で応	急処置	<u></u>	.院 [死亡		の他 ()
	死亡に至った場合 死亡年月日	西暦		年		月			日						
2事業所の概要	法人名					,		,							
	事業所(施設)名	事業所番号													
	サービス種別	記載者職氏名													
	所在地										汚				
	氏名·年齢·性別	氏名			様	F齢	歳	性別		保険者					
	サービス提供開始日	西暦		年		月				被保険	者番号	<u>1</u>			
3 対象者	住所	事業所と同じ									JÜ				
	身体状況		要介護度		要支援		[2 要	 介護1	要介護	2 要介] -護3 要	回 要介護4	要介護5	自立	
			認知症高齢。 3常生活自立		I	∏ II a	[□ II b	∐a		_	IV	M		
4事故の概要	発生日時	西暦		年		月			日		時		分頃(24	時間表記	己)
	発生場所	食	室(個室) 堂等共用部 地外	 浴室	≊(多床≊ ፪·脱衣室 他(]トイレ]機能訓	∥練室			了下 這設敷地内	の建物を	†		
	事故の種別	転	·倒 ·落 ·嚥·窒息 ·染症等			医缓回器影		ニューブ技	□不明 □職員の法令違反、不祥事 法去等) □その他()	
	発生時状況、事故 内容の詳細	(感染症	主等の場合は、疾病	景名、最初	に患者が	後生した日、う	利用者・谷	芷業者の	発生者数	3、主な症状	*)				
	その他 特記すべき事項														

		(時系列等で対応	犬況がわかる	様に記入)								
5事故発生時の対応	発生時の対応											
	受診方法	────────────────────────────────────)
	受診先	医療機関名	5					連絡先(電	包括番号	5)		
	診断名											
	診断内容	□切傷・擦過 □ その他(過傷		打撲•捻	挫・脱臼]骨折(部	部位:)
	検査、処置等の概要											
6事故発生後	利用者の状況											
	家族等への報告	報告した家族 続柄	等の [配偶	者 🔲	子、子のi	配偶者	□その4	也 ()
		報告年月日	3 2	西暦		年		月		日		
	連絡した関係機関 (連絡した場合のみ)	──他の自治体 ──地域包括3)	 	察警察署	<u> </u>) [介護支援専	 門員
	本人、家族、関係先等への追加対応予定											
	経過		冬結済	継	続中 (内容	Š	損害期の別					
			(できるだけ	具体的に記	記載すること)							
	の原因分析 要因、職員要因、環境	(できるだけ	具体的に記	己載するごと)								
	防止策 変更、環境変更、その化 止策の評価時期および											
9 その 特記す	他べき事項											